

酒類・加工食品業界の業務効率化と標準化推進をめざす [ファイン・ファイネット]

FINE FINET

[FINET VAN SERVICE]

「FAX変換サービス」をリプレイス

緊急避難システムに対応しました!

EDIのすすめ〈第2回〉

ファイネットが提供しているのは
“情報系の共有インフラ”

【標準化】の扉 II

[HELPDESK NEWS]

WebEDIご利用メーカー様へ
『受注画面照会』検索項目追加のお知らせ!

Vol. **34**
2015 Spring
ファイネット発行

「FAX変換サービス」をリプレイス

緊急避難システムに対応しました！

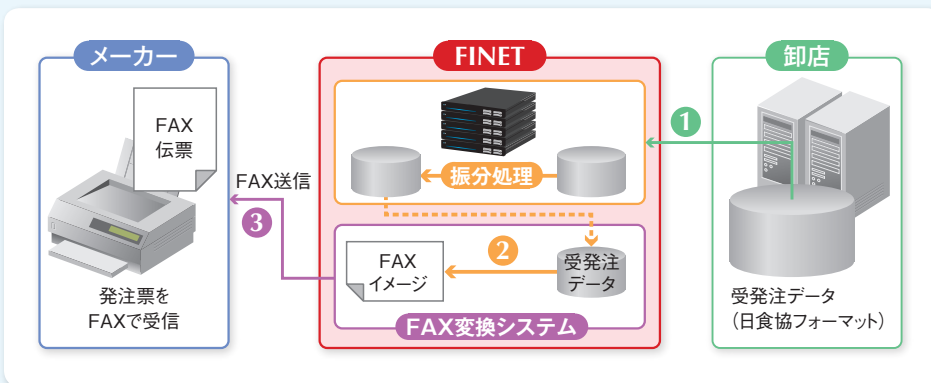
ファイネットでは、より一層の安心・安全なサービス提供と機能拡張の一環として、『FAX変換サービス』のリプレイスと緊急避難システム（以下、DRサイトという）への対応を2015年3月に実施しました。

FAX変換サービスの概要

『FAX変換サービス』とは、卸店様からメーカー様への「発注票」や、メーカー様から卸店様への「出荷案内書」といった帳票を自動でFAX送信するサービスです。

1 「発注票」（卸店様→メーカー様）

卸店様から送信された受発注データを「発注票」に編集し、メーカー様へFAX送信するサービスです。

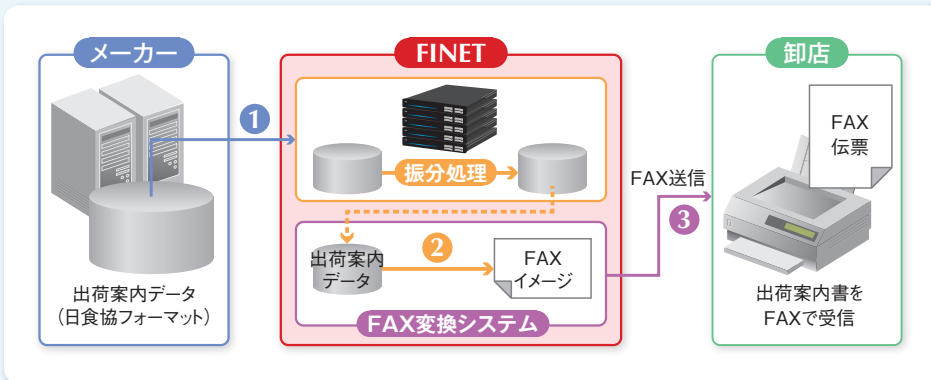


処理の流れ

- 1 卸店様は受発注データをファイネットへ送信
- 2 FAX変換システムにて受発注データを「発注票」に編集
- 3 「発注票」を受発注データにて指定されたメーカー様へFAX送信

2 「出荷案内書」（メーカー様→卸店様）

メーカー様から送信された出荷案内データを「出荷案内書」に編集し、卸店様へFAX送信するサービスです。



処理の流れ

- 1 メーカー様は出荷案内データをファイネットへ送信
- 2 FAX変換システムにて出荷案内データを「出荷案内書」に編集
- 3 「出荷案内書」を出荷案内データで指定された卸店様へFAX送信

FAX変換サービスのご利用メリット

『FAX変換サービス』の5つのメリットについてご紹介いたします。

1 100%オンライン化が可能

オンラインの仕組みがない取引先へも、FAX機があればオンライン化が可能です。

2 業務負荷、コストの削減

データを送信するだけなので、業務負荷（印刷・仕分・封入・発送）、コスト（伝票代・封筒代・郵送料）が削減できます。

3 FAXサーバー不要

FAX送信はFAX変換システムで行うため、FAXサーバーや大量の電話回線も一切不要です。

4 データフォーマット

データフォーマットは、日食協標準EDIフォーマット※に、FAX情報レコード(送信先FAX番号などを指定するレコード)を付加するだけです。

※ファイネット商品流通VANでは、一般社団法人日本加工食品卸協会発行「酒類食品業界卸店メーカー企業間標準システム」を標準のデータフォーマットとし、「日食協標準EDIフォーマット」と呼称します

5 安心・安全なサポート

『FAX変換サービス』は、強固なデータセンターに守られた大規模ネットワークの利用により、繁忙時間帯の大量データでも迅速な処理が可能です。

FAX変換サービスの便利な機能

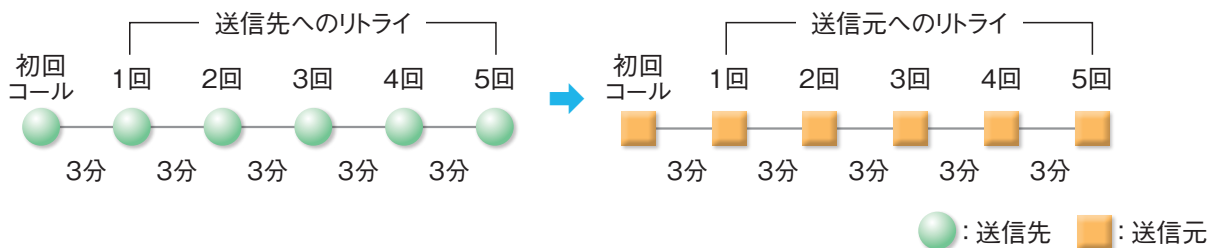
『FAX変換サービス』では、「FAX不達時のリトライ機能」や、FAX結果をお知らせする「配信状況照会機能」など、送信元ユーザー様の運用負荷を軽減するための便利な機能を用意しております。今回のリプレイスに伴い強化された各種機能についてご紹介いたします。

1 FAX不達時のリトライ機能

送信先のFAXがビジー（話中）等でFAX送信できない場合は、自動的に5回リトライ（再度の送信）を行います。

2 リトライオーバー時の代替配信機能

リトライ5回でも送信先へのFAX出力ができない場合は、送信元へ代替出力（リトライ5回）します。



*リトライ回数およびリトライ間隔については、FAX変換システムおよび送信エラー数の状況により変更となる場合がございます

3 管理機能

FAX送信後は、Web画面『FAX変換サービス ユーザーサイト』から、FAXの配信結果や伝票イメージが確認できるほか、不達宛先への再送信や、配信履歴のダウンロードなどが可能です。

詳細	帳票名称	発信ステーション	送信元ステーション	宛先FAX番号	配信先宛先	発行日時 配信日時	配信結果	配信 ステータス	時刻指定	原稿 ページ数	主/代 送別	再送 回数	再送 状態
詳細	状況照会(42)	ST3301	ST3305	0451234567	-	09/30 10:00	エラー	伝票エラー	-	50	主	-	-
詳細	再送(41)	ST3302	ST3305	0451111111	0452222222	09/30 10:02	不達	配信完了	-	100	主	-	再送
詳細	状況照会特定ユーザ(49)	ST3303	ST3305	0452222222	-	09/30 10:04	配信中	配信中	-	3	代	-	-
詳細	再送(44)	ST3304	ST3305	0459876540	0452222222	09/30 10:03	配信中	配信中	-	6	主	-	-

各種管理機能

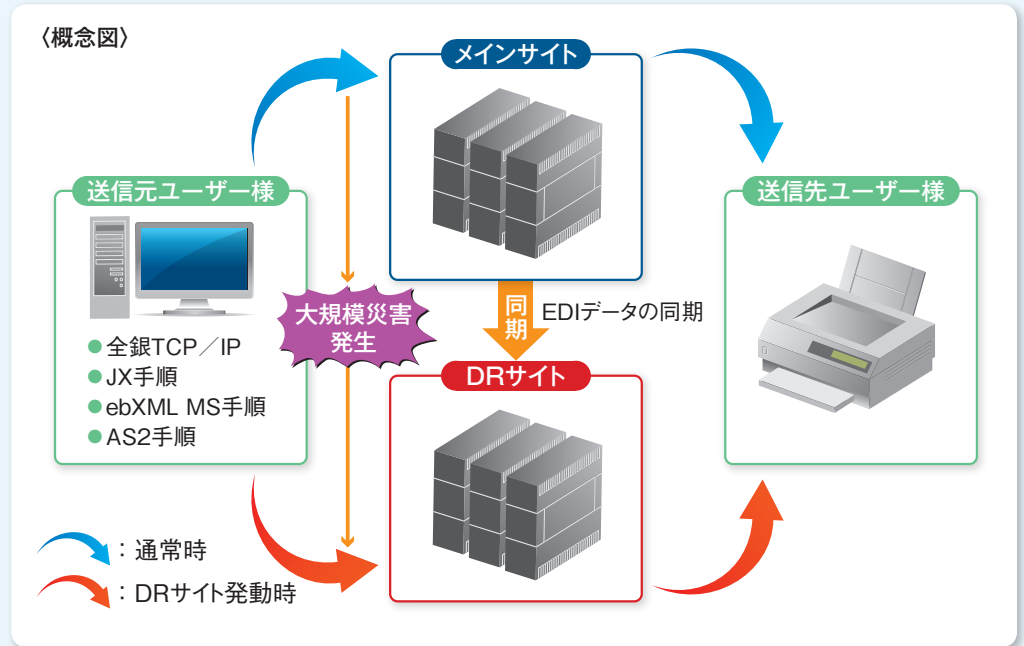
- 1 配信結果：FAX送信の結果が確認できます(正常、不達、配信中、エラー)。
- 2 再送：FAX不達時など必要に応じて送信先への再送ができます。
- 3 原稿：FAX伝票のイメージがPDF形式で確認できます。
- 4 ファイル出力：検索結果がCSVファイルでダウンロードできます。

4 配信状況照会機能

FAX送信の結果について、Web画面『FAX変換サービス ユーザーサイト』での確認に加えて、送信元へFAXにて配信状況をお知らせします。

FAX 変換サービスのDRサイト

ファイネットでは、メインサイトにおいて大規模災害発生時にも継続してサービス提供できるように、メインサイトから離れた地域にバックアップシステムを構築しています。『FAX 変換サービス』につきましても、2015年3月よりDRサイトへ対応しました。



1 DRサイトへの切替え条件

大規模災害によりメインサイトにおけるサービス継続が不可能(24時間以内に復旧の見込みが立たない)と判断した場合は、DRサイトへの切替えを行います。

2 切替え時間 (目標復旧時間)

切替え開始から3.5時間を目処にDRサイトへの切替えを実施します。

3 目標復旧時点

目標復旧時点はメインサイト側システムの停止直前です。

平時にEDIデータの同期(メインサイト→DRサイト)を行っておりますので、停止直前のデータを引き継ぎます。

4 運用時間

DRサイト切替え後は、平常時のメインサイトと同様の時間帯でデータ交換が可能です。

[ご利用可能時間帯] 5:00~25:30

5 DRサイトへの接続先自動切替え

① JX手順、ebXML MS手順、AS2手順等のインターネット手順をご利用の場合は、自動切替えの対象となります(当社側でURLの向き先をDRサイトに切替えます)。

DNS^{*} 伝播に時間が掛かる場合がありますので、お急ぎの場合は手動で切替えをお願いします。

② 全銀TCP/IP手順をご利用の場合は、通常時からナビダイヤル(0570)をご利用いただくことで自動切替えの対象となります。

東京ノード(03)をご利用の場合は接続先の変更が必要となりますので、通常時からナビダイヤルのご利用をお勧めします。なお、大阪ノード(06)をご利用の場合も、接続先の変更は不要となります。

※DNS: Domain Name System (ドメインネームシステム) の略、ドメイン名からIPアドレスを引き出すシステムのこと

ファイネットでは、大規模災害発生時にも継続してサービスが提供できるように緊急避難システム(DRサイト)のサービス提供を行ってまいります。

◆本件に関するお問い合わせ先◆

株式会社ファイネット 運用管理部 Tel: 03-5643-3410 e-mail: info-van@finet.co.jp

第2回 [全4回]

EDIの
すすめ

EDⅱを最近始めた、
あるいはEDⅱ比率をもっと増やしたいと
お考えの皆様へ

ファイネットが提供しているのは“情報系の共有インフラ”

メーカーと卸店との間でEDIを行おうとすると、それぞれの取引先間で個別にネットワークを構築しなければなりません。ファイネット「商品流通VAN」を利用すると、業界標準として一般社団法人日本加工食品卸協会が定める『日食協標準EDIフォーマット』を使用するため、接続先を一本化でき、効率的なEDIが構築できます。さらにネットワーク運用もファイネットが行うのでメンテナンスの負荷も軽減でき、新たな取引先の追加接続も容易に行えます。

1. 「商品流通VAN」サービスとは？

酒類・加工食品業界におけるメーカー、卸店間の企業間EDIサービスです。商取引に付随する入力業務、照合業務の効率化が実現できます。

現在の参加企業数は、メーカー1,260社、卸店560社（2015年2月末現在）です。

2. ご利用のメリットは？

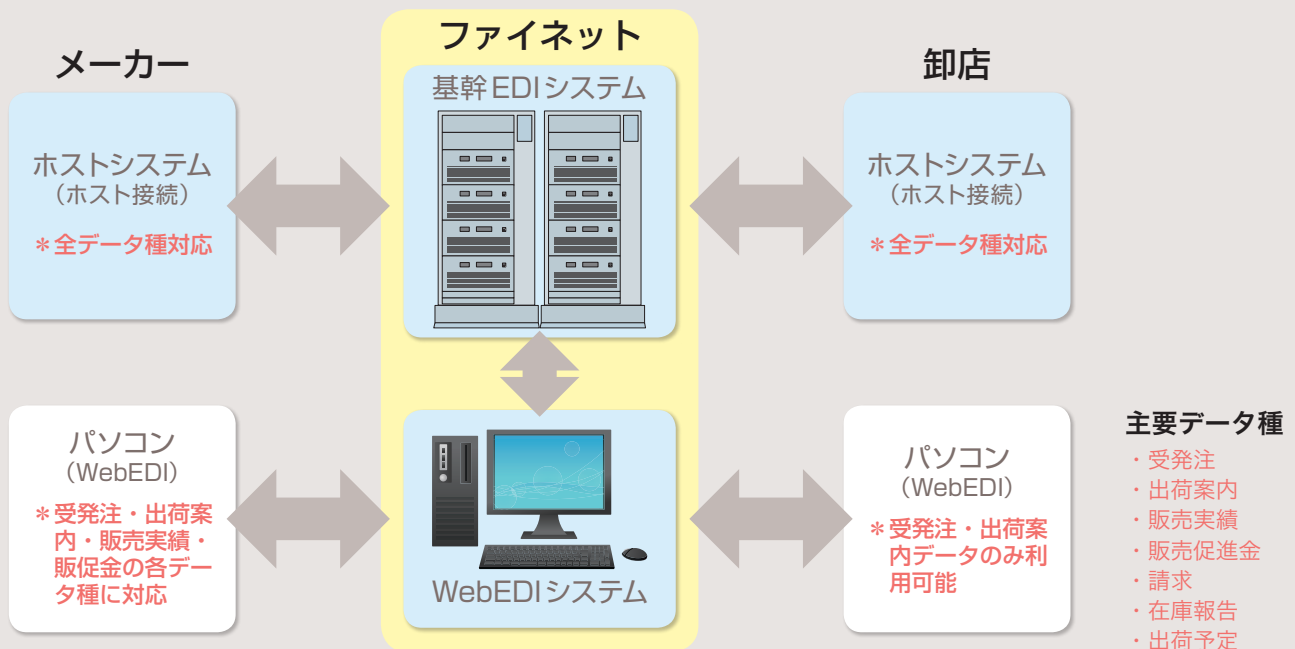
メーカー立場

- 受注入力業務の削減
- 出荷案内書（納品書）の発送業務の削減
- 卸店から小売店への納品実績の日次取得～納品実績収集、集計業務の削減
- 販促金照合業務の削減 など

卸店立場

- FAX発注業務、通信コストの削減
- 買掛金照合業務の効率化、平準化
- 直送売上計上業務の効率化
- 販促金照合業務の削減 など

「商品流通VAN」サービス



接続方法にはHost接続・WebEDI接続の2種類の選択があります

次回はデータ種についてご紹介いたします。



連載1回目の2014年秋号(vol.32)では、【標準化】の重要性やその効果についてご紹介しました。今号では、当社が今まで、この【標準化】にどのように関わってきたかをご紹介します。

当社は、酒類・加工食品業界の【標準化】を強力に推進するため、事務局として2003年10月に「酒類・加工食品業界標準化推進会議」を立ち上げ、メーカー、卸店に参画いただきながら、業界の課題解決に向けた活動を続けています。

1 発足の背景

2000年前後から、外資系小売業の国内参入が相次ぎ、当業界のみではなく日用品・化粧品業界も巻き込んだ【国際標準】への対応を検討する気運が高まっていました。

そのような状況のなか、2002年のGCI[※]研究会設立を経て、2005年からは日本GCI推進協議会（GCIジャパン、2013年3月解散）として、製・配・販三層すべてが集う、大規模な会議体ができあがりました。

GCIジャパンの会議体において、議論・検討を進めるうえで当業界のメーカー、卸店として、まとまって意見を言う必要があり、その意見集約、共有の場が求められるようになりました。小売業はもちろんのこと、前述のように日用品・化粧品業界のメーカー、卸店も参加しており、当業界として統一見解を持つ必要がありました。

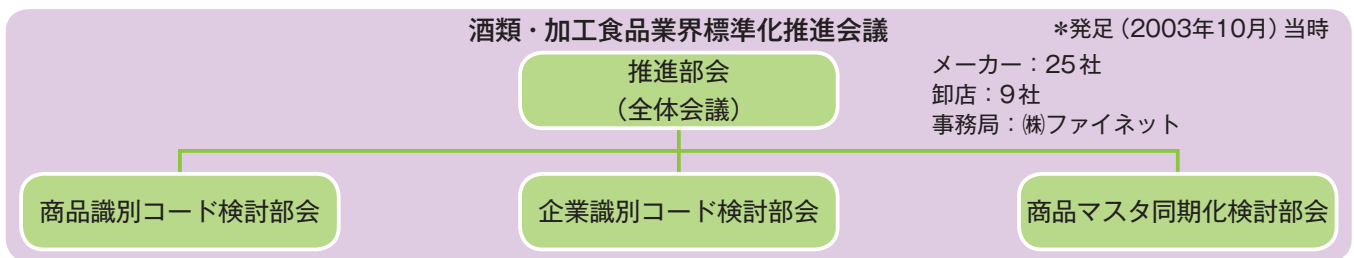
※GCI：Global Commerce Initiative

2 「酒類・加工食品業界標準化推進会議」発足

上記の背景を受けて、下記の2点を基本方針として、発足当初、メーカー25社、卸店9社、合計34社の参画により、「商品識別コード」「企業識別コード」「商品マスタ同期化」の3つのテーマを検討課題として、スタートしました。

◇基本方針

- 酒類・加工食品業界におけるメーカー／卸間の各種情報交換業務の効率化のために、短中期視点で問題意識／ニーズの高い【標準化】のテーマを取り上げ、各々の企業の考え方として〈議論し〉〈方向づけ〉を行い、業界の先頭集団として〈実施・普及〉していく。
- 上記に加え、中期的な【標準化】視点で、メーカー／卸間で導入の可能性があるテーマを取り上げ、情報交換を行い、将来に向けての認識の共有を図っていく。



◇発足当時の参画企業 ※企業名は当時

- メーカー
アサヒビール／味の素／大塚製薬／カゴメ／加ト吉／カルピス／キッコーマン／キューピー／キリンビール／月桂冠／サッポロビール／サントリー／宝酒造／ニチレイ／ニチロ／日清オイリオ／日清食品／日清フーズ／日本水産／ネスレジャパングループ／ハウス食品／マルハ／ミツカングループ／メルシャン／雪印乳業
- 卸店
伊藤忠食品／加藤産業／国分／三友小網／トーカン／日本酒類販売／明治屋／雪印アクセス／菱食

次回はこの「酒類・加工食品業界標準化推進会議」における上記の3つの検討テーマを中心として、当社の標準化推進活動をご紹介します。

WebEDIご利用メーカー様へ

『受注画面照会』 検索項目追加のお知らせ!

ファイネットでは、商品流通VANサービスの機能強化とユーザー様の利便性向上を目的として、2015年2月27日（金）より、WebEDI（メーカー様向け）の『受注画面照会』の検索項目を追加しました。今回は、その『受注画面照会』 検索項目追加』についてご紹介いたします。

『受注画面照会』とは

- ・商品流通VANサービスにWeb接続で加入されたメーカー様にご利用いただけます。
- ・卸店様より送信された受発注データがWeb画面で確認できます。
- ・Web画面での閲覧可能期間は、過去2ヵ月（62日間）です。
- ・受発注データは発注票（伝票型式）での印刷および、CSVファイルでのダウンロードが可能です。
- ・Web画面で確認した受発注データを使って、卸店様への出荷案内データの作成/送信が可能です。



検索条件の追加

WebEDIご利用のメーカー様よりいただきましたご意見・ご要望にお応えして検索条件を追加しました。

〈ご意見・ご要望〉

- ・受発注データを発注元（会社）単位で抽出したい！
- ・受発注データを納品日で抽出したい！

2つの追加項目

- ①発注元（会社）：同一卸店で複数事業所（ステーションコード）から送信される受発注データについても、発注元（会社）単位での抽出が可能となりました。
- ②納品日：すべての受発注データから、指定した納品日の受発注データのみ抽出が可能となりました。

The screenshot shows the '受注画面照会' (Order Inquiry) screen. The search criteria section is highlighted with a red box, showing the following fields:

- 発注元(会社) (Ordering Company): [Input field]
- 納品日 (Delivery Date): [Input field]
- 発注元(ステーション) (Ordering Station): [Input field]
- 納品コード (Delivery Code): [Input field]
- 納品日 (Delivery Date): [Input field]

A red box highlights the '発注元(会社)' and '納品日' fields, indicating that search is possible by these criteria.

発注元（会社）、納品日での
検索が可能になりました。

お問い合わせは、ファイネット ヘルプデスク (0120-091-094) までご連絡ください。

[FINET EVENT] ファイネット・イベント

2015年度ファイネットユーザー会を開催いたします

当会はファイネットの取組み内容のご紹介とともに、ユーザー様間のご交誼を深めていただく目的で、毎年開催しております。

2015年度は5月26日（火）に東京での開催を予定しております。

詳細は別途ご案内申し上げます。皆様のご参加をお待ちしております。

（営業推進部）



2014年度ファイネットユーザー会の様子

[FINET ANNOUNCEMENT] ファイネット・アナウンスメント

流通システム貢献表彰

流通システム化推進に貢献した企業として、一般財団法人流通システム開発センターからファイネットが2014年度の「流通システム貢献表彰」をいただきました。

表彰理由としては、酒類・加工食品業界の標準VAN

会社として、GTINの利用と普及（標準化推進会議等の標準化活動および商品流通VANサービス）や、GTIN利用インフラの整備と推進（FDBサービス）に貢献した点があげられました。

（企画部）

FINE FINETの送付先等の変更について

今回、ご送付いたしております「FINE FINET（ファイン・ファイネット）」の宛名や部数等についてご変更がございましたら、右記までご連絡ください。

【ご連絡先】

株式会社ファイネット 営業推進部

TEL.03-5643-3450

（総務部）



FINE FINET（ファイン・ファイネット）
Vol.34 2015 Spring 2015年4月1日発行

[発行] (株) ファイネット 東京都中央区日本橋兜町13-2 兜町偕成ビル（本館）7F 〒103-0026
Tel.03-5643-3400 Fax.03-5643-3499 [編集・発行責任者] 小原 応孝



<http://www.finet.co.jp>